

# 2022 年度東北公益文科大学大学院 教員紹介

**D**…博士後期課程研究指導教員 **D**…博士後期課程研究指導補助教員 **M**…修士課程研究指導教員



講師

ノヴァコフスキ カロル ピオトル

資源言語処理 **D** M

## 少数言語や危機言語の活性化を目指して

私の研究の専門分野は「自然言語処理」、つまり人間が日常的に使っている自然言語をコンピュータに処理させる一連の技術に関する研究です。その分野は、消滅の危機に瀕している少数言語の記録保存や分析、再活性化といった喫緊の課題解決において重要な役割を担うと期待されています。

ここ数十年において言語関連技術は急速に発展・普及していますが、少数言語話者に対してもそれらの技術を活用する機会が与えられなければ、多数言語と少数言語との間に技術的ギャップが生じ、後者の危機がさらに深刻化する恐れがあります。これらの言語には、日本の現地語のひとつであり危機言語となっているアイヌ語も含まれており、私はアイヌ語のための自然言語処理技術の開発に携わっています。

たとえば、最近の研究ではアイヌ語教育の場面において AI やロボットの活用可能性を論証することを目的として、アイヌ語の自動会話プログラムをロボットに搭載して活用するための予備実験を実施しました。

ひとつひとつの言語が死語になってしまうと、その話者が代々にわたって伝わり続けた知恵が世の中から消えてしまい、人類全体の損失に繋がることになるでしょう。大学院に入学する学生の皆さんとともに、日本や世界の少数言語、または庄内弁のような「国の言葉」を、最先端の自然言語処理技術を有効活用してその保存と活性化に役立つ研究をぜひ進めていきたいと思っています。

東北公益文科大学 大学院事務室（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール [gs@koeki-u.ac.jp](mailto:gs@koeki-u.ac.jp)

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも

ぜひチェック

ください！